

教科	体育科(保健)	学年	第3～6学年
----	---------	----	--------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	体的に学習に取り組む態
3年 けんこうな生活	4	健康な生活に関する課題を見つけ、よりよい解決に向けて考える活動を通して、健康の状態には主体の要因や周囲の環境の要因が関わっていること、また、健康を保持増進するには、1日の生活の仕方が深く関わっていること、体を清潔に保つことや生活環境を整えることが必要であることを理解できるようにする。	健康な生活について理解している。 ・心や体の調子が良いなどの健康の状態は、主体の要因や周囲の環境の要因が関わっていることを理解している。 ・毎日を健康に過ごすには、運動、食事、休養および睡眠の調和のとれた生活を続けること、また、体の清潔を保つことなどが必要であることを理解している。 ・毎日を健康に過ごすには、明るさの調節、換気などの生活環境を整えることなどが必要であることを理解している。	健康な生活について課題を見つけ、その解決に向けて考え、それを表現している。	健康な生活の大切さに気づき、健康に良い1日の生活の仕方や生活環境についての学習に進んで取り組もうとしている。
4年 体の成長とわたし	4	体の発育・発達に関する課題を見つけ、よりよい解決に向けて考える活動を通して、体が年齢に伴って変化すること、体の発育・発達には個人差があること、思春期になると体に変化が起こり、異性への関心も芽生えること、体の発育・発達には適切な運動、食事、休養および睡眠が必要であることを理解できるようにする。	体の発育・発達について理解している。 ・体は、年齢に伴って変化すること、また、体の発育・発達には、個人差があることを理解している。 ・体は、思春期になると次第に大人の体に近づき、体つきが変わったり、初経、精通などが起こったりすること、また、異性への関心が芽生えることを理解している。 ・体をよりよく発育・発達させるには、適切な運動、食事、休養および睡眠が必要であることを理解している。	体がよりよく発育・発達するために、課題を見つけ、その解決に向けて考え、それを表現している。	体の発育・発達の大切さに気づき、年齢による発育・発達の仕方や、発育・発達に良い生活の仕方についての学習に進んで取り組もうとしている。

令和5年度 評価規準

学校名：江戸川区立篠崎小学校

<p>5年 心の健康</p>	<p>3</p>	<p>心の健康に関する課題を見つけ、よりよい解決に向けて考える活動を通して、感情、社会性、思考力など、さまざまな働き の総体として捉えることができる心が、さ まざまな生活経験を通して年齢に伴って 発達すること、心と体は深く影響し合っ ていること、不安や悩みは誰もが経験す ること、それらへの対処にはいろいろな方 法があることを理解できるようにする。ま た、不安や悩みを緩和するための対処 の方法を行うことができるようにする。</p>	<p>心の発達および不安や悩みへの対処について理解し ているとともに、簡単な対処についての技能を身につ けている。 ・心は、いろいろな生活経験を通して、年齢に伴って 発達することを理解している。 ・心と体には、密接な関係があることを理解している。 ・不安や悩みへの対処には、大人や友達に相談する、 仲間と遊ぶ、運動をするなどいろいろな方法があるこ とを理解しているとともに、不安や悩みへの簡単な対 処についての技能を身につけている。</p>	<p>心の健康について、課題 を見つけ、その解決に向 けて思考し判断している とともに、それらを表現し ている。</p>	<p>心の健康の大切さに気 づき、心をよりよく発達さ せたり不安や悩みに対 処する方法を考えたり する学習に進んで取り 組もうとしている。</p>
<p>5年 けがの防止</p>	<p>5</p>	<p>けがの防止に関する課題を見つけ、よりよい解決に向けて考える活動を通して、 けがの発生要因や防止の方法、けがの 悪化を防ぐための簡単な手当の方法な どを理解できるようにする。また、けがな どの簡単な手当を行うことができるように する。</p>	<p>けがの防止について理解しているとともに、けがなどの 簡単な手当についての技能を身につけている。 ・交通事故や身の回りの生活の危険が原因となって起 こるけがの防止には、周囲の危険に気づくこと、的確な 判断の下に安全に行動すること、環境を安全に整える ことが必要であることを理解している。 ・けがなどの簡単な手当は、速やかに行う必要がある ことを理解しているとともに、技能を身につけている。</p>	<p>けがを防止するために、 危険の予測や回避の方 法を考えているとともに、 それらを表現している。</p>	<p>けがの防止の大切さに 気づき、けがの防止に ついての学習に進んで 取り組もうとしている。</p>

<p>6年 病気の予防</p>	<p>8</p>	<p>病気の予防に関する課題を見つけ、よりよい解決に向けて考える活動を通して、病気の予防には、病原体が体に入るのを防ぐこと、病原体に対する体の抵抗力を高めること、および望ましい生活習慣を身につけることが必要であること、また、喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は健康を損なう原因となること、更に、地域において保健に関わるさまざまな活動が行われていることなどを理解できるようにする。</p>	<p>病気の予防について理解している。 ・病気は、病原体、体の抵抗力、生活行動、環境が関わり合って起こることを理解している。 ・病原体が主な要因となって起こる病気の予防には、病原体が体に入るのを防ぐことや病原体に対する体の抵抗力を高めることが必要であることを理解している。 ・生活習慣病など生活行動が主な要因となって起こる病気の予防には、適切な運動、栄養の偏りのない食事をとること、口腔の衛生を保つことなど、望ましい生活習慣を身につける必要があることを理解している。 ・喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、健康を損なう原因となることを理解している。 ・地域では、保健に関わるさまざまな活動が行われていることを理解している。</p>	<p>病気を予防するために、課題を見つけ、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。</p>	<p>病気の予防の大切さに気づき、病気の発生要因や予防の方法についての学習に進んで取り組もうとしている。</p>
---------------------	----------	---	---	--	--